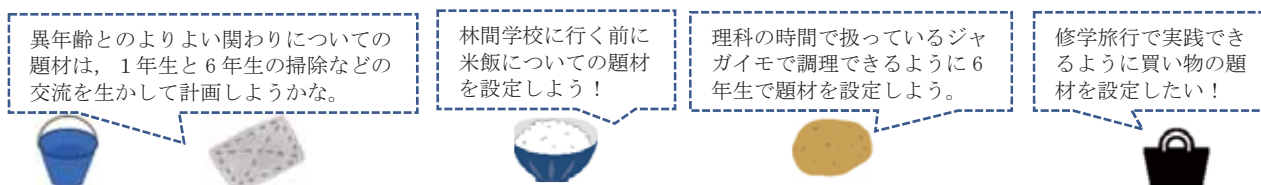


実生活と関連を図り 具体的な評価場面を工夫する

POINT 1 生活を振り返り、より身近な題材を設定する

児童の発達の段階等に応じて、効果的な学習が展開できるよう、各内容項目や指導事項の相互の関連を図ることが重要です。その上で指導する内容に関係する学校、地域の実態、児童の興味・関心や学習経験を踏まえ、より身近な題材を設定するように配慮します。



※題材…学習指導要領の各項目に示される指導内容を指導単位にまとめて組織したもの。

POINT 2 生活課題を解決できるように、学習過程を工夫する

「思考・判断・表現」の評価については、教科の目標の(2)に示されている学習過程(右図)に沿って、各題材において、次に示す四つの評価規準を設定し、評価することが考えられます。

課題の設定では、題材を貫いた「課題」や「問い」を設定することで、課題を掴ませることができます。

- 日常生活の中から問題を見だし、解決すべき課題を設定する力
- 課題解決の見通しをもって計画を立てる際、生活課題について自分の生活経験と関連付け、様々な解決方法を考える力
- 課題の解決に向けて実践した結果を評価・改善する力
- 計画や実践について評価・改善する際に、考えたことを分かりやすく表現する力

評価規準は各題材の構成に応じて適切に位置付けることに留意する必要があります

学習過程は、児童の実態や題材構成等に応じて異なります。



POINT 3 家庭科の内容の特質に応じた評価場面を工夫する

例えば、以下のような活動から評価場面を設定するようにします。

- ・直接的な体験を通して、調理や製作等の手順の根拠について考える活動
- ・観察して気付いたことなどを実感をもって言葉で表現したりする活動
- ・児童同士で協働したり、意見を共有して互いの考えを深めたり、家族や身近な人々などとの会話を通して考えを明確にしたりする活動
- ・調理や製作等の実習、調査、交流活動等を通して、課題の解決に向けて実践した結果を振り返り、考えたことを発表し合い、他者からの意見を踏まえて改善方法を考える活動

5 学年

「めざそう 買い物名人」

家庭科実践事例



C (1) 物や金銭の使い方と買い物ア(ア)イ, イ
生活で使う身近な物や食材などを取り上げ、児童や家族の生活と結び付けて考える。
(全6時間)

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> • 買い物の仕組みや消費者の役割が分かり、物や金銭の大切さと計画的な使い方について理解している。 • 身近な物の選び方、買い方を理解しているとともに、購入するために必要な情報の収集・整理が適切にできる。 	<p>身近な物の選び方、買い方について問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>家族の一員として、生活をよりよくしようと、物や金銭の使い方と買い物について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。</p>

POINT1 児童の実態や今後の学習内容を踏まえた題材を構成する

【児童の実態】買い物は徒歩で近くの商店または家族と車でスーパー等。自分で商品を選ぶことはほとんどない。半数以上の児童がお小遣いをもらっている。物や金銭の大切さへの意識は低い。

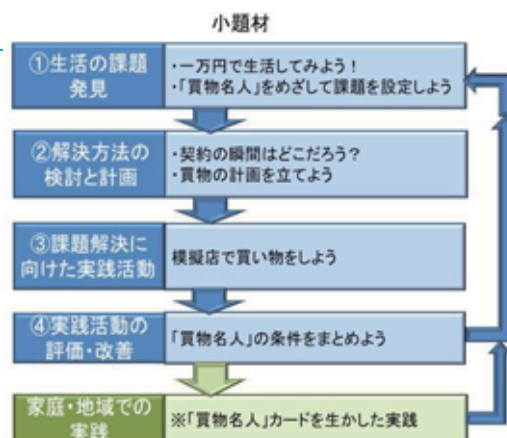
〔主な学習活動 全6時間〕

1. 2時間目…一週間、一万円で生活してみようゲーム、買い物チェック（自分や家族の生活を振り返り、限られた予算でのお金の使い方を考える）、題材を通して解決したい自分の課題の設定
 - 3時間目…駄菓子屋での買い物ロールプレイ（児童がよく行く店を想定してのロールプレイ）
 - 4時間目…身近な物の購入計画（調理実習で使う味噌、自主学习ノート）
 - 5時間目…模擬店での買い物の実践（※前時の学習を基に 調理実習で使う豆腐、自主学习ノート）
 - 6時間目…買い物名人の条件をまとめる（買い物名人カードの作成。家庭掲示用、自分の財布用）
- 家庭との連携…「契約」の場面を伝える、味噌の購入の視点を調査する、買い物名人の条件を伝える

POINT2 評価規準を学習活動に即して具体化する

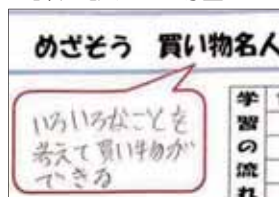
「思考・判断・表現」の評価について、評価規準を設定し、題材の構成に応じて適切に位置付ける。

- 身近な物の選び方、買い方について問題を見いだして課題を設定している。
- 身近な物の選び方、買い方について計画を考え、工夫している。
- 身近な物の選び方、買い方についての課題解決に向けた一連の活動について、考えたことを分かりやすく表現している。
- 身近な物の選び方、買い方について実践を評価したり、改善したりしている。



POINT3 評価場面を工夫する

○課題設定の場面



○模擬店での買い物の実践の場面

